スパメジの使用方法

2018.10.30 版

1. エポキシ樹脂主剤 1 硬化剤 2 特殊セメント 7 の混合比です。
2. 調合用練容器にエポアルファー主剤を入れ、次にエポアルファー硬化剤を加えて良く撹拌混合します。（着色したい場合は、この時点で顔料を混練します。）
3. 着色しない場合は、特殊パウダー(粉体)を 2 回に分けて手練りまたは低回転ハンドミキサで良く撹拌混合します。
4. 混練後、5～10 分後に目地詰めします。
5. 目地拭き取りは、10～30 分経過後スポンジに水を含ませ、目地詰め面をぬらし、スポンジで円を描くように使用し、余分な目地材をふき取ります。
6. この時点でほぼ完璧に目地材をふき取って下さい。硬化後の清掃は困難です。
7. 40 分～50 分後に、再度水で湿らしたスポンジで仕上げ拭きし、乾いたウエスにて仕上げ拭きします。
8. 可使時間は、約 30～40 分です。（気温により硬化時間、可使時間が変わります。
9. 焼付きやすいタイル表面は、目地詰め後、なるべく早く目地材をふき取って下さい。
10. 主剤、硬化剤を良く混合撹拌します。この物に特殊セメントを加えますが,必ず添加量の約半分ずつ 2 回に分けて混合撹拌して下さい。
11. 目地部に対し、目地鏝を 30～45 度位立てて、目地材を詰めるとタイル表面に目地材が残らず綺麗に目地詰めが出来ます。
12. 特に耐水性を要求される場合は、養生時間は、2 日(48 時間以上)経過後使用して下さい。
13. 水、骨材、他社品との混合使用は絶対に避けて下さい。
14. 先にエポアルファーに顔料を溶かしてからスパボンドパウダーを入れて下さい。
15. 目地拭き取り時間は、気温、季節により変わります、目地材表面のしまり具合を確認してふき取って下さい。
16. 硬化時間を短縮したい場合は、内装施工等では室温を上げる事により硬化時間が短縮できます。

目地色は、ＧＮ（グレー）、ＫＮ（着色専用）、ライトグレー、ダークグレー、スーパーブラックの 4 色です。ライトグレー、ダークグレー、スーパーブラックの 3 色はＫＮ（着色専用）に顔料を加えます。

使用上の注意

スパメジは、タイル目地用として発売しております。 御影石、十和田石等、石類へは水溶性エポキシ樹脂の石道(脈)への流動も考えられ後々、 シミの原因となるかも知れません。石類への御使用は、おすすめ出来ません。

株式会社 大建化学 TEL 0533-86-5625

FAX 0533-89-1751